



ひなたぼっこ

令和 8 年 7 月 1 日

ちやいんどベース IDEKITA

園長 甲斐英哉

日差しの強さや蒸し暑さを感じるこの時期、園では水あそびやプール活動が始まります。水に触れる心地よさや楽しさを感じながら子どもたちが無理のないペースで少しずつ水に慣れていけるよう、発達や体調に合わせた関わりを大切にしていきます。「水って気持ちいいね」「パシャパシャ音がするね」といった体験を通して、夏ならではのあそびを楽しめる時間にしていきたいと思います。

引き続き、ご家庭と園で連携しながら、子どもたちの健康を見守っていきましょう。

7 月の健診

7 ヶ月健診…14 日(火) 28 日(火)

1 歳 6 ヶ月健診…9 日(木) 23 日(木)

2 歳 6 ヶ月歯科健診…1 日(水)

3 歳 6 ヶ月健診…8 日(水) 22 日(水)

大切な健診です
必ず受けましょう

絵本の紹介

『さかながはねて』

文：中川ひろたか

絵：森 あさ子

さかながはねて

ふん・中川ひろたか
え・森あさ子



大人気の手遊び歌「さかながはねて」が絵本に♪ねこ、いぬ、ぞう、動物たちがいっぱい登場。さかながはねてぴょん♪こんどはどこにくっつくのかな？繰り返しのリズムが楽しい絵本です。園でも人気の絵本です。園やお家で歌ってあそんでみてください。手遊びのやり方が簡単にわかります☆

6 月の子どもたちの様子



朝顔の種を植えたので水やりをしました☆「おおきくな〜れ！」



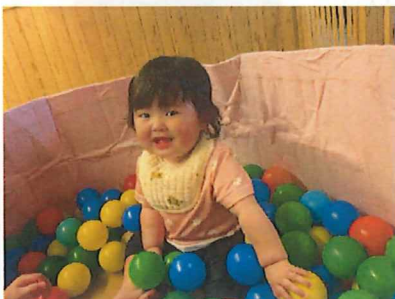
自由にお絵描きするのたのしいな♪
グルグル描きもできるよ♪



マットのお山に挑戦☆
高いところも楽しいね♪



「かたつむり、みつけた♪」
動きに夢中でした♪



ボールプール大好き♡
感触も楽しんだね♪



サーキットあそび☆
「はしごをまたいでみよう♪」

お知らせ 今月の保育料の引き落としは
7月27日(月)です。前日までにご確認ください。

おねがい 汗をたくさんかきますのでTシャツと
下着を1枚多めに入れてきていただけると助かります。

下着はどうして着た方がいいの？

☆衣類を直接身に着けるよりも、肌着を一枚着たほうが快適かつ衛生的に過ごすことができます。
☆体温調節を助け、T シャツやトレーナーなどの衣類から受ける刺激は、肌着によって軽減されます。

園では1歳～2歳児の『自分のことは自分でしてみたい』という子どもの気持ちを重視しており下着の着脱の動作が未熟な子どもたちにとって股にボタンがあると外してもらわなくてはならず自分でできた満足感が感じられない、動きにくいというデメリットがあります。



➡ 股にボタンがあり
股までつながる形よりも…



➡ 上半身だけの
こういう形がおすすめです☆

肌着は皮膚から出る汗を吸い取り、衣服の中で蒸れるのを防ぐ機能があるため季節を問わず着用したほうがよいでしょう。たくさんあそんで汗をかいたらこまめに肌着を交換することも大切です。

季節に合わせて半袖、長袖の下着を準備すると快適に過ごせるようです。

素材は化学繊維より綿がおすすめです。

綿の肌着は肌触りがやさしく、肌が敏感な子どもにも安心してお使いいただけます。



みんなの好きなあそび教えて～☆

☆ひよこぐみ

トミカの大きな車がお気に入り♡
乗ったり触ったりして友だちと
交代しながらあそんでいます♪



☆りすぐみ

マットやすべり台、平均台、トンネル
を使った運動あそびが大好きです♪
バランスボールやビリボーでも体幹を
楽しみながら鍛えています☆



☆ばんびぐみ

友だちと一緒にあそぶことが楽しい♡
1番のお気に入りのおもちゃは
吹きゴマです♪一緒に吹いて回して
動きの観察で盛り上がっています♪



子どもにとって「遊び」は「魂の活動」

『遊ぶ』って行為は、自分がやりたいから始めることで、誰かにさせられることではないのです。

『遊び』の本質は、子どもの内面にある「やってみたい」「やりたい」の関心を持つ動機なのです。子どもが主体で、自分にとって意味のある、価値のある行為が遊びなのです。子どもは、遊びながら育っていき遊びという手段を通して、自分の世界を広げ、自分の世界を深めていくのです。

私たち大人ができることは何でしょう。

子どもが今、関心を向けていることは何かを知ることです。そして、その関心が広がるように仕掛け（環境）をいく事です。子どもが、遊びに夢中になるほど自分の世界が作られている証です。

「遊び」と「SNS」は切り離して考えることが大事です。
天野秀昭さんインタビュー 一部参照